

判別ランプユニットLU-1

取扱説明書



注 意

本機を安全にお使いいただくために

○必ずこの取扱説明書をお読みください。

○お読みになった後は、本器のそばなど
いつも手元に置いてご使用ください。

第6版 2006年2月28日

VIBRA

はじめに

このたびは、判別ランプユニット LU-1（以下本機）をお買い上げいただきありがとうございます。

本機は、弊社製電子はかり・コンパレータの軽量、正量、過量の3つのランク出力に応じて3段タワーライトを点灯させる装置です。本機をお使いになることにより、容易に判別結果を確認することができます。

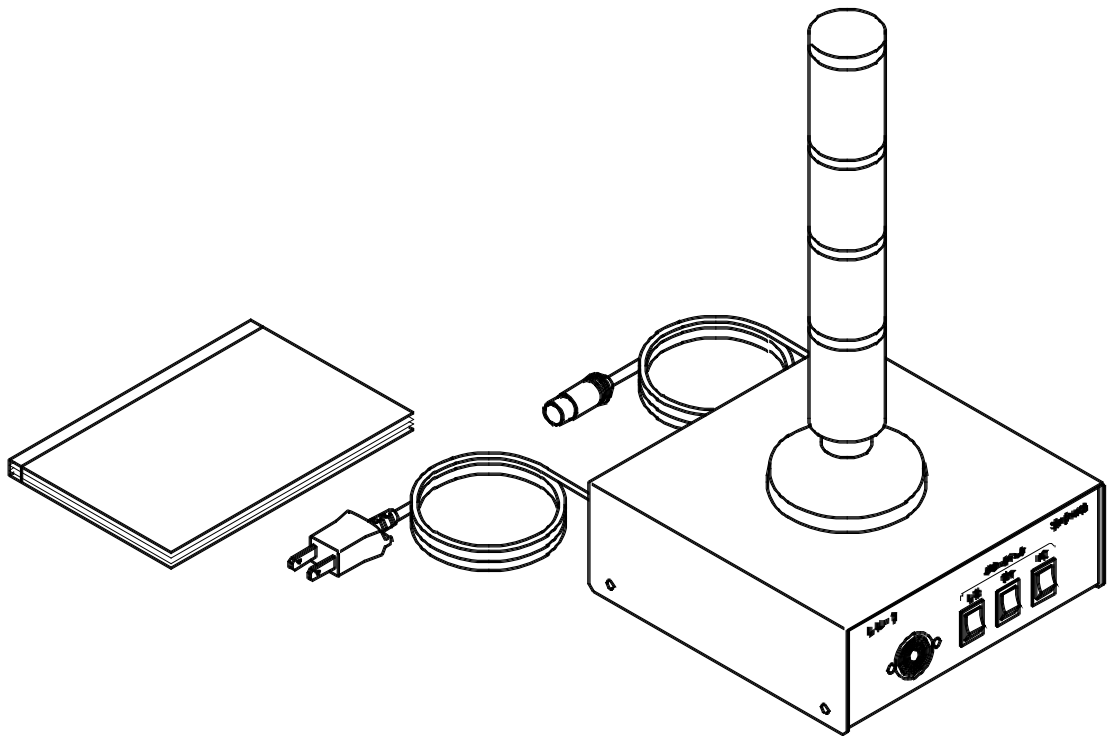
又、タワーライトのほかに大音量電磁ブザーを搭載しており、パネル面の操作スイッチにより任意のランクでブザーを鳴らすことができます。

付属品について

お使いになる前に下記の付属品を確認してください。

1. 取扱説明書 1部（本書）

2. 本体 1台



目次

一般仕様	
1章 安全上のご注意	P 1
2章 準備	P 4
2-1 準備手順	P 4
2-2 プリンタを使用する場合	P 5
2-3 リモートコンパレータRC-1を使用する場合	P 5
3章 各部説明	P 6
3-1 前面パネル	P 6
3-2 背面パネル	P 7
4章 巻末付録	P 8

一般仕様

電源電圧	AC100V±10V, 50/60Hz, 20VA
搭載ブザー	電磁式 音量 75[dB]以上 /at 1m
タワーライト [HI(赤), OK(緑), LO(黄)]	3色 使用電球 T10タイプ 口金E10 12V/0.11A
ハウジング	SPCC材, 焼き付け塗装
使用温湿度範囲	0~40°C, 80%RH以下

1. 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください

- 安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を十分に理解した上で正しくお使いください。
- この「安全上のご注意」は、お使いになる人や他の人への傷害および物的損害の発生を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここでは、注意事項を次の「警告」、「注意」、「推奨」にランク分けします。



取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険の状態が生じることが想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか又は物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、製品の品質、信頼性が損なわれることが想定される内容です。

絵表示の意味 絵表示の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



必ず実行していただきたい強制事項を示します。



してはいけない禁止事項を示します。



警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●交流電源100V以外で使わない ・故障、発熱の原因になります。 ・発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●分解・改造・修理をしない ・故障、発熱の原因になります。 ・発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。 ・弊社販売店にご依頼ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●粉塵が多い場所で使わない ・爆発や火災の原因になります。 ・本機の故障の原因になります。



警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードの上に重いものを絶対に載せない ・火災や感電の原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードプラグ部のアース線を接地する ・感電事故を防止します。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが傷んだら本機を使用しない ・火災や感電の原因になります。 ・弊社販売店にご依頼ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手で電源コードをさわらない ・感電する恐れがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●雨や水が当たる場所で使わない ・感電や回路ショートの原因があります。 ・腐食して故障の原因になります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲気温、湿度の高い場所で使用しない ・感電や回路ショートの原因があります。 ・使用温湿度範囲は、0～40℃、80%RH以下です。

推 奨



禁止

- 直射日光が当たる場所で使用しない
- ・表示が見にくくなります。



強制

- 長時間使用しないときは、ACコンセントを抜く
- ・安全保持と、省電力のためにお薦めします。



禁止

- 有機溶剤で本体を清掃しない
- ・空ふき又は中性洗剤を使用してください。
- ・塗装が落ちることがあります。

2. 準備

2-1 準備手順

① はかりを設置します

→ はかりの設置方法・条件・操作方法については、ご使用になる はかりの取扱説明書をご覧ください。

② LU-1を設置します

できるだけ床面が平らで、振動のないところを選んで本体を据え付けてください。

③ LU-1とはかりを接続します

接点信号プラグをはかりの【RELAY】コネクタに接続します

④ LU-1の電源プラグをコンセントに挿します

⑤ はかりの電源を入れます

⑥ はかりのパネルキーを操作してファンクションを呼び出し、リミット機能動作を設定します

リミット機能動作の設定は一度設定すると、はかりの電源を切っても記憶していますので、次回からは再度設定を行う必要はありません。

(リミット設定値を変更したいときは、都度、はかりのパネルキーを操作し、変更・呼び出しを行う必要があります。)

本機は、弊社製下記機種種の接点出力信号と接続することができます。

代表機種シリーズ	本機との接続に必要なオプション	はかりファンクション設定内容
DJ/DJM/DJH	接点出力	2SEL. 1 リミット機能動作
CG/CG-K (F)	接点出力	2SEL. 2 リミット機能動作
LS	接点出力	2SEL. 2 リミット機能動作
※HG/PFII	LP-1 (接点出力インタフェースパック) LU-1変換ケーブル	2SEL. 3 リミット機能動作 8 loc. 1 常時連続出力 82bL. 1 ボーレート1200bps 83PAR. 0 パリティ無し
CUXI・II・III	接点出力	1SEL. 2 リミット機能動作
PCXII	接点出力	1SEL. 2 リミット機能動作

※ HG/PFIIシリーズは最大5ランクの半別設定が可能ですが、4ランク目以降が出力されても本ユニットのランプ・ブザーは機能しません。(HG/PFIIシリーズは1, 2, 3ランクがそれぞれ本機のLO, OK, HIに対応します。)

⑦ テストをします

実際にはかりに荷重を加え、ランプ・ブザーが正常に働くかどうかをテストします。

このテストは、計量作業開始時に毎回行うようにしてください。

以上で使用準備は完了です。

2-2 プリンタをご使用の場合

ご使用になる はかりが、CGシリーズ(※)の場合は、本機のプリンタ接続コネクタに弊社製プリンタを接続することができます。

※フルパック出力オプションが必要です。

プリンタをご使用の際は、CGはかりのファンクション設定を下記のようにしてください。

CGはかりファンクション設定内容	
2 SEL. 2	リミット機能動作
5 IF. 1	インタフェース使用する (6桁)
51 a.c. 1	常時連続出力 (但し印字方法により異なる。)

2-3 リモートコンパレータRC-1をご使用の場合

リモートコンパレータRC-1ファンクション設定内容	
14 bu. 0	ブザー停止
21 a.c. 1	常時連続出力
22 b.L. 1	ボーレート1200bps

ご注意

本機は、RC-1専用小型判別ランプユニットLU-2との併用はできません。また、ブザー機能をご使用の際は、RC-1・本機のどちらか片方のブザー機能をOFFにしてください。

3. 各部説明

3-1 前面パネル

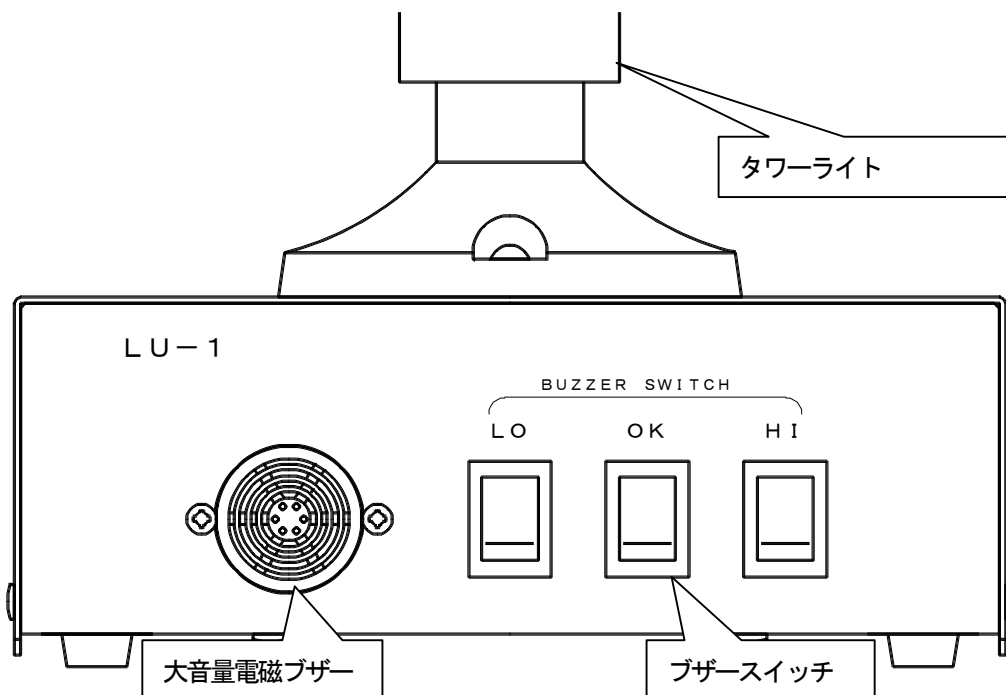


図3 前面パネル名称

・タワーライト

外部接点のLO、OK、HIの入力に連動して点灯するタワー型3段ランプです。

接点入力	ランプの色
HI	赤
OK	緑
LO	黄

ランプ色について

使用電球：T10タイプ 口金E10 12V0.11A

・大音量電磁ブザー

タワーライトの点灯に連動して鳴らすことができるブザーです。

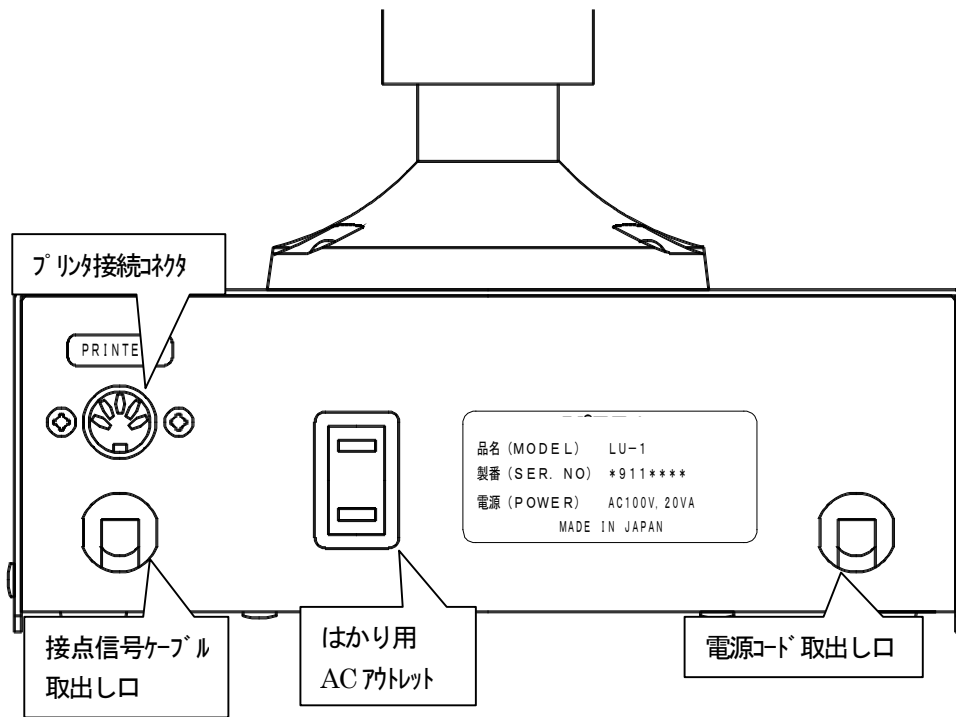
音量 (at 1m) : 75 [dB] 以上

・ブザースイッチ

ブザーの鳴動条件を選択するスイッチです。

これらのスイッチを上側にONすることによって、タワーライトのそれぞれのランプが点灯したときに、同時にブザーを鳴らすことができます。すべてのスイッチをOFFにするとブザーは停止します。

3-2 背面パネル



背面パネル名称

・接点信号ケーブル取出し口

接点信号ケーブル端は専用プラグになっています。はかりの接点出力コネクタに接続します。

・ACアウトレット

電子はかりACアダプター専用のサービスコンセントです。(AC100V MAX 20W)

・電源コード取出し口

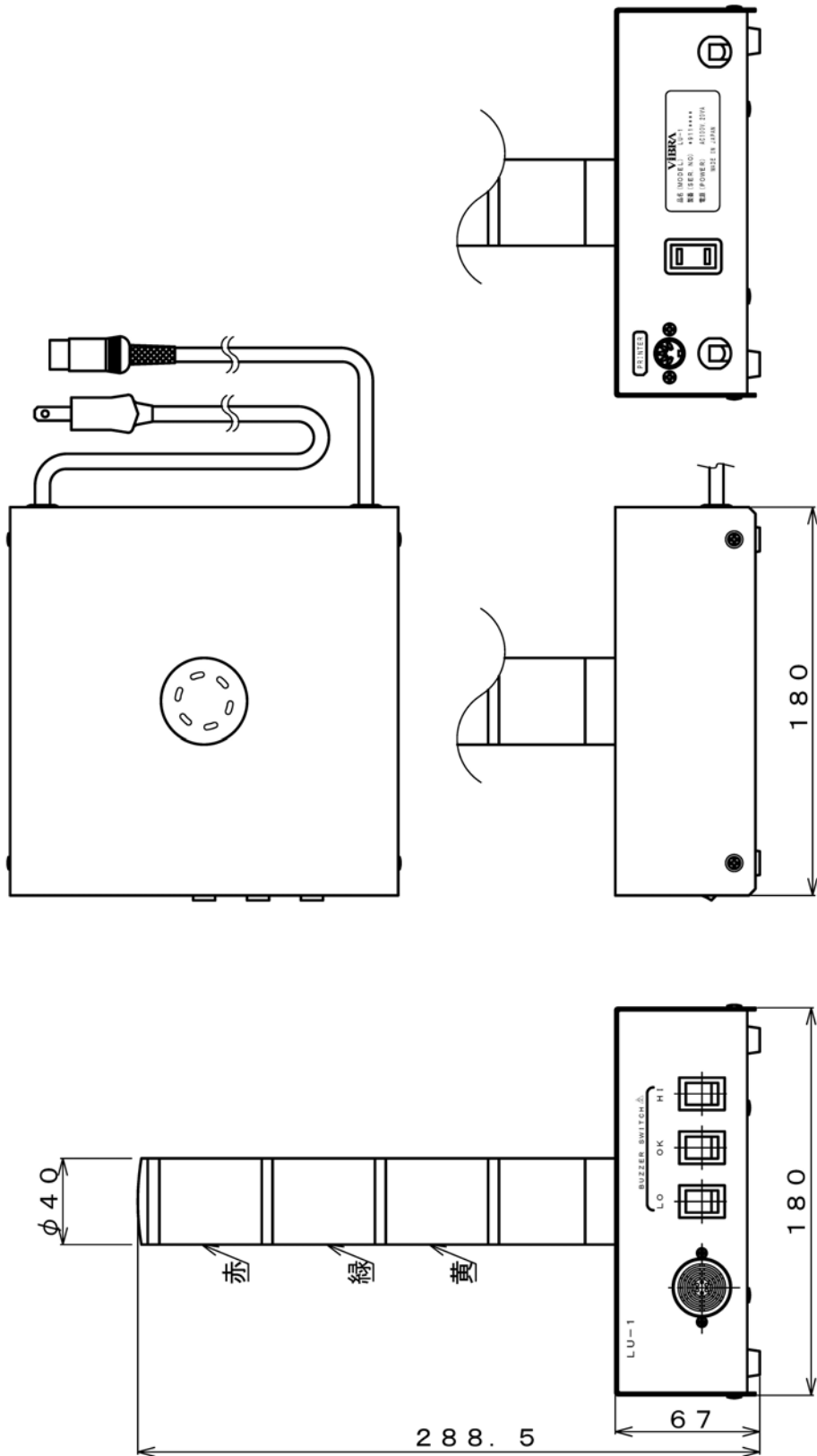
電源コードの取出し口です。電源プラグはAC100Vコンセントに挿してご使用ください。

・プリンタ接続コネクタ

ご使用になる はかりが、CGシリーズ及び、リモートコンパレータRC-1をご使用の場合は、このコネクタに弊社製プリンタを接続することができます。

4. 卷末付録

LU-1外形図



本社・東京営業所	〒113-0034 東京都文京区湯島 3 - 9 - 1 1 TEL 03-3831-1051 FAX 03-3831-9659
関西事業所	〒651-2132 神戸市西区森友 2 - 1 5 - 2 TEL 078-921-2551 FAX 078-921-2552
つくば事業所	〒304-0031 茨城県下妻市高道祖 4 2 1 9 - 7 1 TEL 0296-43-2001 FAX 0296-43-2130
名古屋営業所	〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町 3-7-6 轟ビル TEL 052-561-1138 FAX 052-561-1158

新光電子株式会社

判別ランプユニットLU-1A

取扱説明書



注 意

本機を安全にお使いいただくために

- 必ずこの取扱説明書をお読みください。
- お読みになった後は、本器のそばなどいつも手元に置いてご使用ください。

第2版 2006年2月28日

VIBRA

はじめに

このたびは、判別ランプユニット LU-1A（以下本機）をお買い上げいただきありがとうございます。

本機は、弊社製電子はかり・コンパレータの軽量、正量、過量の3つのランク出力に応じて3段タワーライトを点灯させる装置です。本機をお使いになることにより、容易に判別結果を確認することができます。

又、タワーライトのほかに大音量電磁ブザーを搭載しており、パネル面の操作スイッチにより任意のランクでブザーを鳴らすことができます。

付属品について

お使いになる前に下記の付属品を確認してください。

1. 取扱説明書 1部（本書）
2. 本体 1台

目次

一般仕様	
1章 安全上のご注意	P 1
2章 準備	P 4
2-1 準備手順	P 4
3章 各部説明	P 5
3-1 前面パネル	P 5
3-2 背面パネル	P 6
4章 巻末付録	P 7

一般仕様

電源電圧	AC100V±10V, 50/60Hz, 20VA
搭載ブザー	電磁式 音量 75[dB]以上 /at 1m
タワーライト [HI(赤), OK(緑), LO(黄)]	3色 使用電球 T10タイプ 口金E10 12V/0.11A
ハウジング	SPCC材, 焼き付け塗装
使用温湿度範囲	0~40°C, 80%RH以下

1. 安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください

- 安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を十分に理解した上で正しくお使いください。
- この「安全上のご注意」は、お使いになる人や他の人への傷害および物的損害の発生を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ここでは、注意事項を次の「警告」、「注意」、「推奨」にランク分けします。



取り扱いを誤った場合、使用者が重傷を負う危険の状態が生じることが想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うか又は物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される内容です。



取り扱いを誤った場合、製品の品質、信頼性が損なわれることが想定される内容です。

絵表示の意味 絵表示の中や近くに具体的な指示内容が描かれています。



必ず実行していただきたい強制事項を示します。



してはいけない禁止事項を示します。



 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●交流電源100V以外で使わない ・故障、発熱の原因になります。 ・発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●分解・改造・修理をしない ・故障、発熱の原因になります。 ・発熱によって、爆発や火災の恐れがあります。 ・弊社販売店にご依頼ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●粉塵が多い場所で使わない ・爆発や火災の原因になります。 ・本機の故障の原因になります。



 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードの上に重いものを絶対に載せない ・火災や感電の原因になります。
 強制	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードプラグ部のアース線を接地する ・感電事故を防止します。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードが傷んだら本機を使用しない ・火災や感電の原因になります。 ・弊社販売店にご依頼ください。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●濡れた手で電源コードをさわらない ・感電する恐れがあります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●雨や水が当たる場所で使わない ・感電や回路ショートの原因があります。 ・腐食して故障の原因になります。
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●周囲気温、湿度の高い場所で使用しない ・感電や回路ショートの原因があります。 ・使用温湿度範囲は、0～40℃、80%RH以下です。

推 奨



禁止

- 直射日光が当たる場所で使用しない
- ・表示が見にくくなります。



強制

- 長時間使用しないときは、ACコンセントを抜く
- ・安全保持と、省電力のためにお薦めします。



禁止

- 有機溶剤で本体を清掃しない
- ・空ふき又は中性洗剤を使用してください。
- ・塗装が落ちることがあります。

2. 準備

2-1 準備手順

① はかりを設置します

→ はかりの設置方法・条件・操作方法については、ご使用になる はかりの取扱説明書をご覧ください。

② LU-1Aを設置します

できるだけ床面が平らで、振動のないところを選んで本体を据え付けてください。

③ LU-1Aとはかりを接続します

接点信号プラグをはかりの【RELAY】コネクタに接続します

④ LU-1Aの電源プラグをコンセントに挿します

⑤ はかりの電源を入れます

⑥ はかりのパネルキーを操作してファンクションを呼び出し、リミット機能動作を設定します

リミット機能動作の設定は一度設定すると、はかりの電源を切っても記憶していますので、次回からは再度設定を行う必要はありません。

(リミット設定値を変更したいときは、都度、はかりのパネルキーを操作し、変更・呼び出しを行う必要があります。)

本機は、弊社製下記機種 of 接点出力信号と接続することができます。

代表機種シリーズ	本機との接続に必要なオプション	はかりファンクション設定内容
DJ/DJM/DJH	接点出力	2SEL. 1 リミット機能動作
CG/CG-K (F)	接点出力	2SEL. 2 リミット機能動作
LS	接点出力	2SEL. 2 リミット機能動作
CUX I・II・III	接点出力	1SEL. 2 リミット機能動作
PCX II	接点出力	1SEL. 2 リミット機能動作

⑦ テストをします

実際にはかりに荷重を加え、ランプ・ブザーが正常に働くかどうかをテストします。

以上で使用準備は完了です。

3. 各部説明

3-1 前面パネル

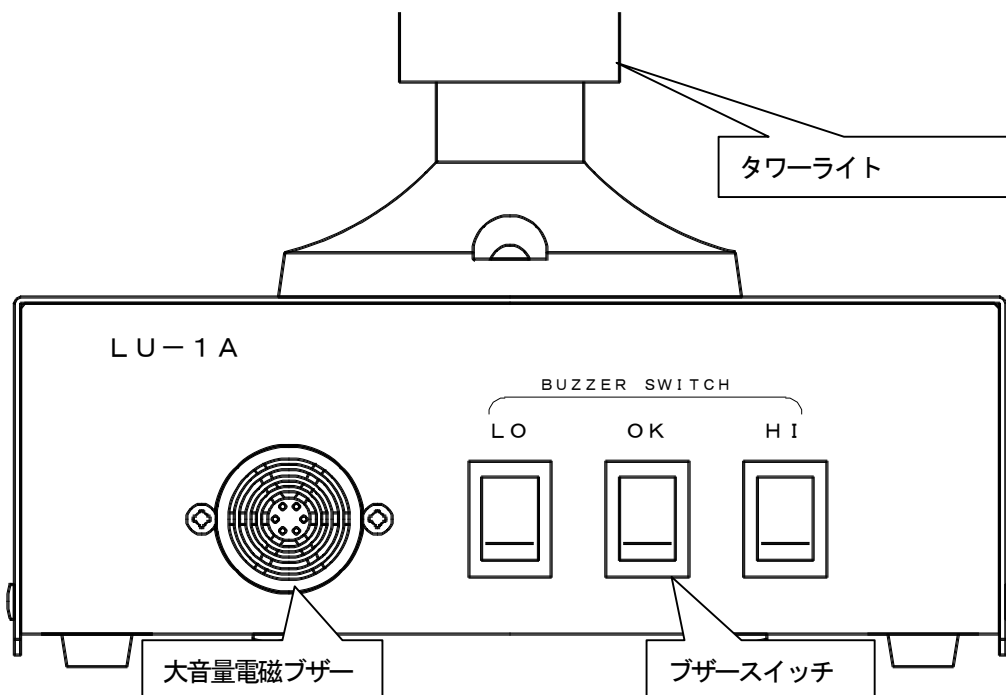


図3 前面パネル名称

・タワーライト

外部接点のLO、OK、HIの入力に連動して点灯するタワー型3段ランプです。

接点入力	ランプの色
HI	赤
OK	緑
LO	黄

ランプ色について

使用電球：T10タイプ 口金E10 12V0.11A

・大音量電磁ブザー

タワーライトの点灯に連動して鳴らすことができるブザーです。

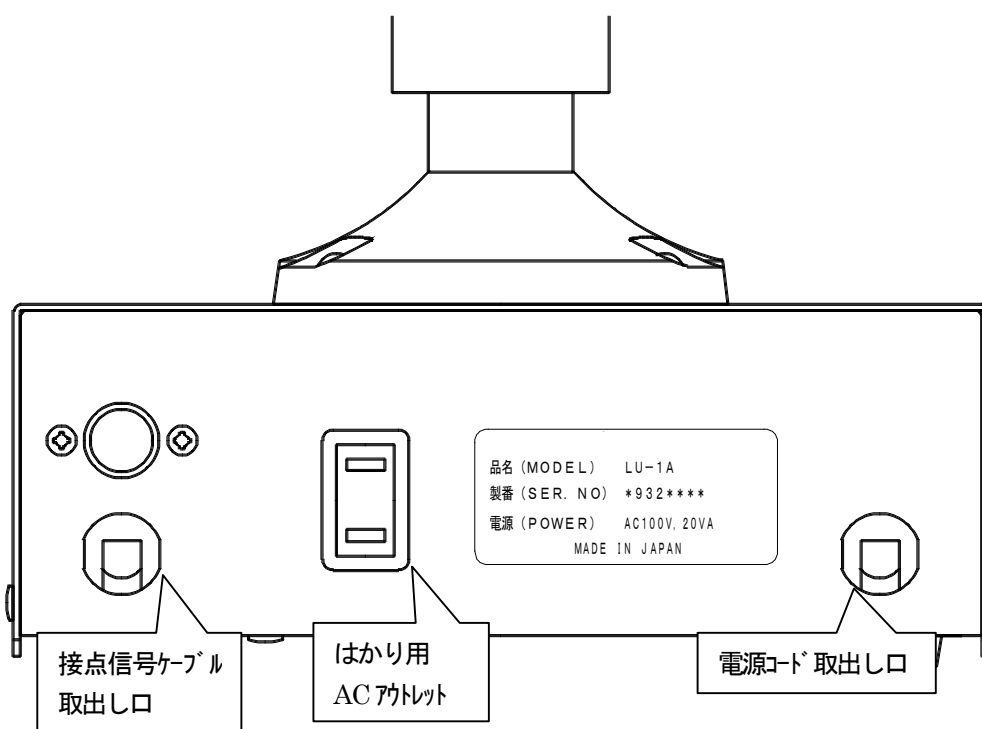
音量 (at 1m) : 75 [dB] 以上

・ブザースイッチ

ブザーの鳴動条件を選択するスイッチです。

これらのスイッチを上側にONすることによって、タワーライトのそれぞれのランプが点灯したときに、同時にブザーを鳴らすことができます。すべてのスイッチをOFFにするとブザーは停止します。

3-2 背面パネル



背面パネル名称

・接点信号ケーブル取出し口

接点信号ケーブル端は専用プラグになっています。はかりの接点出力コネクタに接続します。

・ACアウトレット

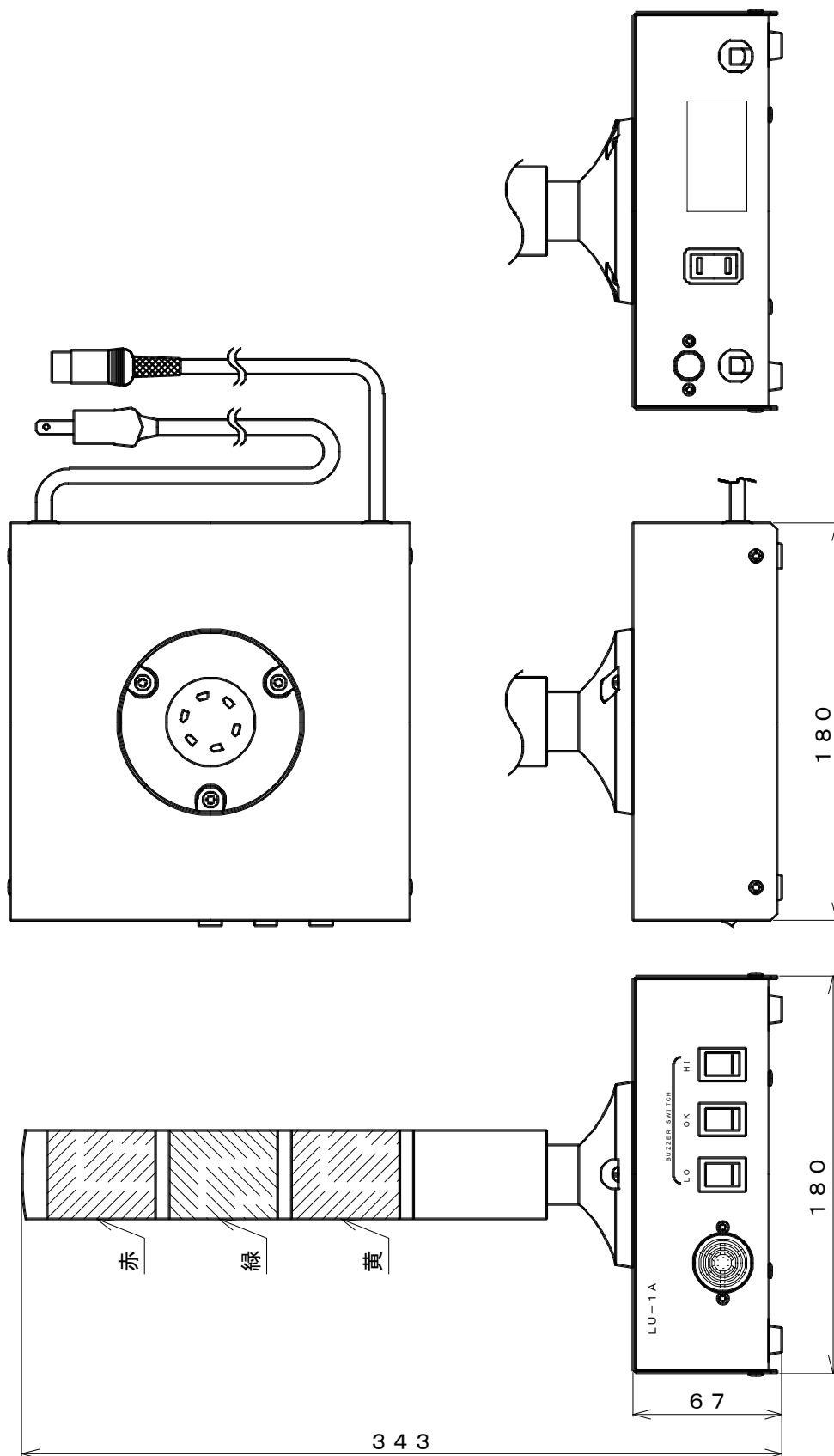
電子はかりACアダプター専用のサービスコンセントです。(AC100V MAX 20W)

・電源コード取出し口

電源コードの取出し口です。電源プラグはAC100Vコンセントに挿してご使用ください。

4. 卷末付録

LU-1A外形図



本社・東京営業所	〒113-0034 東京都文京区湯島 3 - 9 - 1 1 TEL 03-3831-1051 FAX 03-3831-9659
関西事業所	〒651-2132 神戸市西区森友 2 - 1 5 - 2 TEL 078-921-2551 FAX 078-921-2552
つくば事業所	〒304-0031 茨城県下妻市高道祖 4 2 1 9 - 7 1 TEL 0296-43-2001 FAX 0296-43-2130
名古屋営業所	〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町 3-7-6 轟ビル TEL 052-561-1138 FAX 052-561-1158

新光電子株式会社